



## 40年を振り返って

代表取締役社長  
**森 雅 三**

森産業株式会社は今年、おかげ様で創業40周年を迎えることができました。これもひとえに土幌町関係者様、並びにお取引業者様のご協力による賜物と心より深く感謝しております。地域に根差し、信頼関係を築くことで、地域に必要とされる会社に成長できたのではと自負しております。

1976年に父と弟で創業し、廃棄物であった木皮と牛ふんからパーク堆肥の製造をスタートしました。堆肥を農家の軒先で売り歩くといった日々を経ながらも、植生市場への参入、「十勝パーク」を代表とする園芸や農業用培土・土壌改良材の製造を手掛けるまで一心不乱に走り続けてまいりました。

勿論、度重なる困難にも遭遇しましたが、その度、私の右腕であった弟や家族、社員、周囲の方々の支えにより、何とか克服してきました。特に、事業に閉塞感を感じていた折、石黒ホーム様(現・DCMホーム様)への園芸用培土の納入を始めた事が大きな転機となり、北海道内に留まらず、東北、関東に事業所を開設するなど現在の発展を遂げることができました。

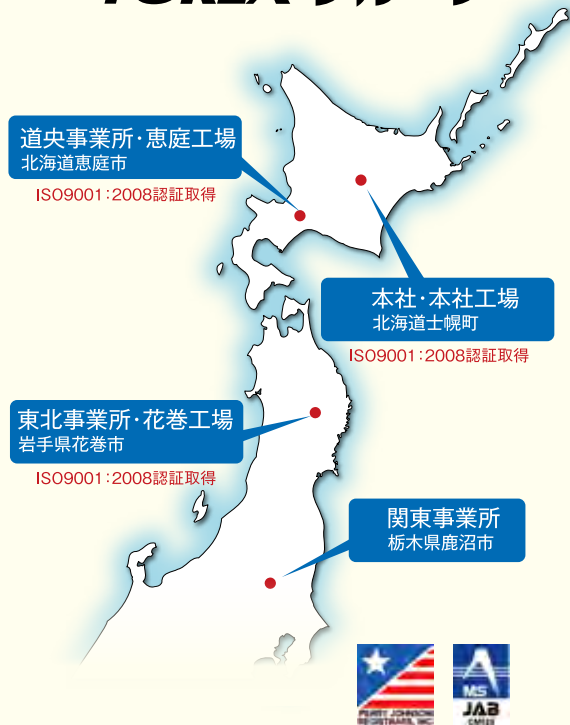
また私自身、39歳で突如、半身不随を患う大病に見舞われ、これまでの人生観を180度転換することになりました。日々、生かされていることに感謝し、これまで私の独断だった社風から、社員一丸となって事業に邁進し、それを通じて社会に貢献することに弊社の存在意義を見出しております。

人類は、自然を搾取することで発展してきました。これからは搾取ではなく、「創生」をキーワードに農業、環境分野へ貢献したいと考えております。次世代へより良き社会を引き継いで行くためにも、その一翼を担い、社員ともども挑戦し続けていく所存であります。

## 沿革

- 昭和51年 北海道清水町にて創業
- 昭和55年 北海道土幌町に本社及び工場移転
- 昭和60年 石黒ホーム様に園芸用土納入開始
- 昭和63年 北海道深川市に(株)協和興産設立  
 ㈱みどりへ改称 → 現 ㈱FOREX深川
- 平成 2年 北海道札幌市に札幌営業所開設  
 現 恵庭市・道央事業所
- 平成 8年 岩手県盛岡市に東北事業所設立  
 現 花巻市・東北事業所
- 平成18年 農業培土販売、野菜苗及び野菜栽培事業を開始
- 平成22年 岩手県一関市に一関工場を開設  
 H25年12月に花巻工場に移転。
- 平成23年 北海道恵庭市に道央事業所及び恵庭工場を開設
- 平成24年 栃木県鹿沼市に関東事業所を開設

## FOREX グループ



道央事業所・恵庭工場  
北海道恵庭市

ISO9001:2008認証取得

本社・本社工場  
北海道土幌町

ISO9001:2008認証取得

東北事業所・花巻工場  
岩手県花巻市

ISO9001:2008認証取得

関東事業所  
栃木県鹿沼市



本社・本社工場

〒080-1263 北海道河東郡土幌町字中音更基線168番地  
TEL 01564-5-3191 FAX 01564-5-3111

道央事業所・恵庭工場

〒061-1405 北海道恵庭市戸磯47番地8  
TEL 0123-39-3191 FAX 0123-39-3195

東北事業所・花巻工場

〒025-0323 岩手県花巻市桐ノ目7地割80  
TEL 0198-22-3191 FAX 0198-29-5495

関東事業所

〒322-0004 栃木県鹿沼市下武子町341番地  
TEL 0289-74-5910 FAX 0289-74-5920

FOREX農場

〒080-1200 北海道河東郡土幌町上音更東2線

お気軽にお問い合わせ下さい



メールでのお問い合わせ  
[forex@forex-mori.com](mailto:forex@forex-mori.com)



商品についてのお問い合わせ(本社)  
**01564-5-3191**



発注についてのお問い合わせ(道央事業所)  
**0123-39-3191**

FOREXグループ |

<http://www.forex-mori.com/>

## FOREX 株式会社



花苗の販売を中心に『植物を通して心豊かな地域社会を創造する』を念頭に、北海道の地域生産者と『気候に合わせた適期出荷』『鮮度重視の産地直送化』に取り組んでおります。自社農場にて年間約40万ポットの野菜苗を生産し、小売店様向けに出荷しております。

種苗メーカー様のOEM生産や小売店様のPB商品開発にも積極的に取り組んでおります。

社名：株式会社FOREX  
住所：〒061-1405  
北海道恵庭市戸磯47番地8  
電話：0123-29-3091  
FAX：0123-29-3095  
代表取締役会長：森 雅三  
代表取締役社長：原 和男  
グループ会社：森産業株式会社

# FOREX 森産業株式会社 40年の歩み



## 森産業の誕生から今後の展開まで…

### 森産業の誕生

「ゴミの山が宝の山になる。」そんな夢を見て、森寅雄と雅三、立己の親子3人でパーク堆肥「十勝パーク」の製造から事業をスタートしました。



昭和51年清水町



パーク堆肥の製造

### 土幌町への移転

土幌農協と農家の方々の協力を得て、昭和55年に土幌町に会社を移しました。



土幌工場（現・旧工場）の建設



堆肥を活用した製品の製造

### 大規模化へ

新工場の建設、製造設備の自動化などの投資を積極的に行い、生産能力を大幅に拡大してゆきました。



新工場の建設



パーク堆肥（十勝パーク）の切り返し



自動充填機の導入



24時間製造体制へ

### 多拠点展開

平成23年に恵庭市に恵庭工場、平成26年に岩手県花巻市に花巻工場を設立し、東日本で3工場による生産体制に。全ての工場でISO9001の認証を取得し、高度な生産管理システムに基づく製造を行っています。



本社・土幌工場

全国3工場  
ISO9001 認証取得



恵庭工場・道央事業所



花巻工場・東北事業所

### 市場の変化への対応

農業用の堆肥販売に次いで緑化工事用の基盤材が主力製品の時代に。その後園芸向け製品が主力となり、自社開発の農業培土による新市場の開拓にも成功。時代のニーズを読み取り、常に変化し、時代に適応できる事を目指しています。



農業用堆肥



植生市場の隆盛



農業用培養土の製造開始



ホームセンター向け培養土の製造開始



### 品質管理への取り組み

今後品質管理が重要になると考え、業界に先駆けて研究開発室を整備。業界屈指の設備・規模で製品開発と品質管理を行っています。



実験室



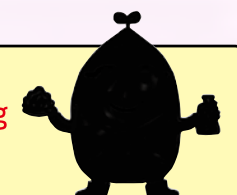
栽培試験用ハウス

### 今後の展開

- HC 市場向け製品の全国展開
- ブランドの確立
- NB 商品群（森の土づくり研究室）の開発
- 農業市場における製品展開と貢献

40周年記念製品  
「森の土づくり研究室」  
シリーズの制作決定!

Coming  
Soon



『自然に学んだ土づくり』を  
私たちは続けます。

### 会社の使命と行動理念

#### ◆会社の使命

『未利用資源を利用することにより地域社会に貢献し、社員とその家族を幸せにする事』

創業時から続ける「十勝パーク」の製造のように地域の未利用資源を再資源化する事で、地域から必要な会社と言って頂ける事、そのような会社に勤める事を社員と家族が幸せと感じられる事を使命に掲げ、日々取り組んでいます。

#### ◆行動理念

『自然思考を基本理念として本物を追究し続ける』  
自然思考とは「自然にやさしく、自然のままに、自然に教わる」という姿勢を示した造語です。木皮と牛ふんを発酵させて作る「十勝パーク」も、森の中で行われる分解・再生のサイクルを手本にしています。自然の素材や循環・再生のしくみに習い、私達はほんの少し手を添えるだけ、と言う姿勢を忘れないよう日々心がけています。

#### ◆品質管理

自然の素材で良い製品を作るには品質管理が最も重要だと私たちは考えます。一見同じに見える土でも、植物を植えるとハッキリと違いが出てくる場合があります。土には品質があり、植物はそれを知っているのです。

園芸でも農業でも土は緑の下の力持ちの役割ですが、私たちの製品がお客様の園芸の楽しみや収穫の喜びを損ねる事が決して無いように、全社員一丸となって品質の維持・管理に取り組んでいます。